

「施工・維持管理の効率化」

設定テーマ2 - ④

地すべりにおける水抜き孔の孔内洗浄を少量の水で容易に実施できる技術

【提案所属】砂防課

ニーズの概要

- 地すべり防止区域にて、地下水位の低下を目的とし設置された水抜きボーリング工は、機能維持のために定期的な孔内洗浄が必要とされている。
- しかし、設置箇所は地形的に厳しい現場条件が多く、また多量の洗浄水を確保することが困難なため、孔内洗浄を実施できない箇所が存在している。

期待するシーズ

- 施工性に優れ、少量の水で孔内洗浄を実施できる技術を求めている。

設定テーマ2 - ⑤

除草手間やコストの削減が可能な技術（環境型除草剤、耐久性のある防草シート、無人化施工、土凝固剤等）

【提案所属】県庁道路保全課、下田土木事務所、沼津土木事務所
富士土木事務所、島田土木事務所、焼津漁港管理事務所

ニーズの概要

- 県では、「道路維持管理要領」に基づき、1路線につき、年に2回の道路除草を行うこととしているが、年々管理延長が増え、人件費の上昇等により除草経費が不足して、年に2回の除草ができない区間が増加している。
- 除草業務の多くは、これまで肩掛け式の草刈り機で行ってきたが、こうした状況を踏まえ、従来の除草手法にとらわれず、省力化やコスト削減が可能な手法を取り入れていくことがニーズとして高まっている。

期待するシーズ

- 肩掛け式の草刈り機の除草に代わる効率的かつ経済的な技術を求めている。
 - 人体や作物への影響がない環境に配慮した除草剤
 - 耐久性のある防草シート
 - 自動機械による無人化作業
 - 土凝固剤
 - 除草と集草を同時に行う機械